

つなげる力を、明日のために。トークネットのコミュニケーションマガジン「ジョイント」

# Joint

11  
vol.

表紙 “季節をつなぐ”



未来への挑戦 [特集インタビュー]

## 「郷土の音をつなぐ」

曲げわっぱの技から生まれた和太鼓の音を響かせて  
和太鼓奏者 大沢しのぶ氏

伝統をつなぐ

感性がきらめく繊細な手技の美

伝統を受け継ぎ現代風にアレンジ

秋田銀線細工 竹谷本店

導入事例 [新たな価値をつくるビジネス]

高品質の広域イーサネットサービスを利用し

信頼性の高いネットワークを構築

山形県様



曲げ輪っぱ太鼓の大大鼓。各地の演奏で披露されます。

昨年の鳳凰山大文字祭りでの演奏の様子。チームメンバー、OBが一つになって熱い演奏が繰り広げられました。



**Joint**  
CONTENTS vol.11 2015 June



「伝統をつなぐ」で紹介している  
竹谷本店の銀線細工の銀線。

未来への挑戦 「特集インタビュー」  
**「郷土の音をつなぐ」**

曲げわっぱの技から生まれた  
和太鼓の音を響かせて  
和太鼓奏者 大沢しのぶ氏

伝統をつなぐ  
感性がきらめく繊細な手技の美  
伝統を受け継ぎ現代風にアレンジ  
秋田銀線細工 竹谷本店

地域ナビ  
知りたい、伝えたい！ 地元の魅力  
福島編

導入事例  
「新たな価値をつくるビジネス」  
高品質の広域イーサネットサービスを利用し  
信頼性の高いネットワークを構築  
山形県様

地域の旬情報 Joint's TOPICS  
社大なスケールで描かれる「田んぼアート」  
田舎館村で開催中！

お客様紹介  
いわき明星大学様

サービス紹介  
ネットワークストレージサービス

読者プレゼント

14

13

11

09

07

03

「曲げわっぱ太鼓」との出合い

創作太鼓チーム「大館曲げわっぱ太鼓」は1984年、「元気の出るまち」を作ろうと、当時大館市商工観光課に在籍していた田畠準吉さん（現大館曲げわっぱ太鼓会長）の創案で結成されました。

「曲げわっぱ」は、天然秋田杉を用いて作られる大館伝統的工芸品。この技術を応用して胴を作り、上下に皮を張つたものが、曲げわっぱ太鼓です。この時、田畠さんの要望を受け、曲げわっぱ太鼓を製作したのが、市内にある柴田慶信商店の現会長、慶信さんでした。

曲げわっぱ太鼓と普通の和太鼓は、その形状だけでなく音色もまったく異なります。一般的な和太鼓の「ドーン！」という力強い音に対し、曲げわっぱ太鼓は「トーン！ ポワーン！」という優しい響きが特徴です。

「秋田杉はもともと軟らかい木なので、音の響きも柔らかくなるんです」と大沢さん。

「10歳の頃、観光協会に勤めていた母が大館曲げわっぱ太鼓に参加することになり、一緒に

に連れて行かれたのが始まりです。でも、最初は母たちが練習するのを見ているだけ。和太鼓の「ドン！ ドン！」という音が苦手でした。ある日、退屈そうにしていてメンバーの方に促されて叩いてみたら、うるさく感じていた音が全身を包み込むような響きに変わり、とても心地良くなつたんです」

## より上手く、格好良く

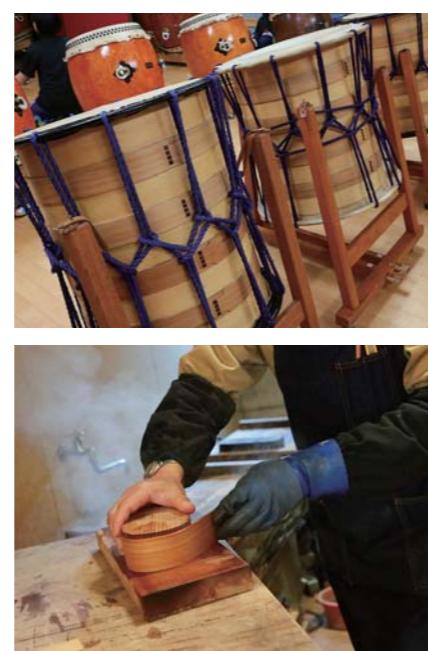
太鼓を叩いた時の爽快感を味わった大沢さんは、会長の田畠さん指導のもと練習に打ち込み、いつしかチームの最年少メンバーとして活動していました。

「より上手く、格好良く叩きたい」。その一心で中学時代は学校の部活動に入らず太鼓に没頭。練習の成果は、中学3年の時に「東北おはやし大会 創作の部」優勝という形で現れました。

「実は前年、同じ大会で2位だったんです。とても悔しくて猛練習した結果だったのですが本当に嬉しかったですね」

大沢さんはその後、大館市の職員となり、仕事をしながら練習に打ち込み、さらなるチャレンジに向けて励み続けました。そして21歳の時、「富士山大太鼓

曲げわっぱ太鼓の音色は「トーン！ ポワーン！」という優しい響き。

③「太鼓を打つのは耐力を消耗するのでトレーニングは欠かせません」と大沢さん。衣装はコンクールなどで着用したもので、ほとんどがお母さんの手作り。

②柴田慶信商店での曲げ加工の様子。天然秋田杉は減少が著しく、現在は曲げわっぱ太鼓を作るのも難しい状況。

①曲げわっぱ太鼓の中太鼓。曲げわっぱと同様に桜皮の編み目が目印です。

②柴田慶信商店での曲げ加工の様子。天然秋田杉は減少が著しく、現在は曲げわっぱ太鼓を作るのも難しい状況。



## 曲げわっぱの技から生まれた 和太鼓の音を響かせて

曲げわっぱの太鼓を用いて演奏活動を行っている秋田県の創作太鼓チーム「大館曲げわっぱ太鼓」。30年前チーム発足と同時に太鼓を始め、地元大館を拠点にさまざまな演奏活動に参加してきた、大沢しのぶさん。太鼓とともに歩んできた半生と、郷土への想いについて伺いました。



「郷土の音をつなぐ」  
和太鼓奏者 大沢しのぶ氏  
(おおさわ しのぶ)

[プロフィール]  
大館市生まれ。10歳より和太鼓を始める。東北おはやし大会、オールジャパン・オタイココンテストなど、全国各地の太鼓コンクールで優勝多数。ソロでは打楽器ユニット天地人、ヒダノ修一太鼓マスターズなどと演奏活動を展開。国立劇場「日本の太鼓」出演をはじめ、フランスパリFICEP外国文化週間、FIFAワールドカップ女子U-20大会開会式など海外公演も多数。併せて、郷土の伝統音楽の継承活動、町内会や小中学校で太鼓指導を行う。

大館曲げわっぱ太鼓アートスタジオタハタ  
秋田県大館市池内字上野21-3  
TEL.0186-42-3736



# インタビューから考える つなぐ思い



TOHOKnet 秋田支社 中山 剛志

## 前向きな行動力の中の 謙虚さに感動

何事も前向きでパワーのある方、というのが大沢さんの第一印象です。曲げわっぱ太鼓と出会い、仕事をしながら、それを続けてこられたことには素直に嬉しいと思いました。好きな太鼓を続けられることに対して常に感謝の気持ちを忘れず、周囲に迷惑をかけないように、自らの仕事の処理能力を上げようとスキルアップを心掛けていることには頭が下がります。

また、大沢さんは小学生の頃から指導を受けてきた田畠会長を尊敬しているとのことでしたが、支援者が身近に存在したことでも大きかったと思います。今、大沢さんに教えてもらっている子どもたちも、そう思える時がくるかもしれません。

年代に関係なくお互いに尊敬、尊重し合える環境づくりは、職場の中でも大切なことだと改めて思いました。



②チーム練習は楽しく厳しく気合いが入ります。  
③会長の田畠準吉さんが道場に現れると空気が引き締まります。  
④全国各地の精鋭奏者が集結したグループ「ヒダノ修一with太鼓マスターズ」。  
⑤田畠さんが建てた大館曲げわっぱ太鼓の専用道場「アートスタジオタハタ」。

**心に響く郷土の音**

ソロ活動での経験を地元に持ち帰り、取り入れてきた大沢さん。「叩ければどこでも良いといふわけではなく、大館で曲げわっぱ太鼓を叩きたい。大館の良さをPRするだけでなく、自分たちの街は自分たちで良くしていかないと」

太鼓を通して地域を盛り上げることも自分の役割と考える大沢さんは、チーム以外にも地元の小中学校やダイエット太鼓教室などを開催し指導しています。

## 心に響く郷土の音

結成から30年経った大館曲げわっぱ太鼓。長い年月の間には大館を離れていったメンバーもいるそうです。

「進学や就職で別の土地へ行つた人もいます。けれど毎年8月16日の鳳凰山大文字祭りで太鼓を叩くために、必ず帰省してくれるんです。だからOBたちが帰ってきた時に迎えられるチームに育てていかなくては」

大沢さんは郷土の音をつなぐため、新たな使命感を胸にバチを振り続けます。



①昨年、沼館地区(大館市)盆踊り大会での演奏。

## 太鼓が生活の糧になっても、好きでいられるか不安だった。

**和太鼓奏者としての道**

「都会での暮らしを想像して心が揺らいだ時もありましたが、太鼓が生活の糧になつても、それまでと同じように好きでいられるか不安な面もあり、結局、誘いは断つたんです」

好きなまま太鼓を続けたいための決断でした。

「さらに、大会での優勝を機にプロへの誘いを受けるようになりました。

「都会での暮らしを想像して心が揺らいだ時もありましたが、太鼓が生活の糧になつても、それまでと同じように好きでいられるか不安な面もあり、結局、誘いは断つたんです」

好きなまま太鼓を続けたいための決断でした。

「本打ちコンクール」と「オーディション」で優勝。これ以降、個人・団体問わずさまざまな大会で好成績を収めました。

「優勝すれば純粹に嬉しいし、負けるととても悔しい。体に無理がきく若い時に極限まで自分を高める経験ができたことは、その後の人生において役に立つていると思います」

勝つためには、それ相応の努力や労力が必要なこと、技術だけでなく心・技・体を磨かなければならぬこと。数々の大会に出場したから実感できたという大沢さん。大会への出場は、自分自身を見つめる機会にもなつたようです。

「元オフコースのドラマー大間ジローさん率いる打楽器グループ『天地人』(2013年卒業)や、太鼓ドラマーとして活躍するヒダノ修一さんのグループに参加させていただき、プロに交じっての演奏からは、たくさんの刺激を受けました」

チームでは、指導やまとめ役として常に全体のことを考えなければならぬ大沢さんにとって、二演奏者として太鼓を担当し、さまざまなアーティストとの競演は、学ぶことが多いようです。

「上手く叩けることは当然のことで、自分の音をいかに表現するか。舞台上の演出は特に勉強になります。来年はヒダノ修一with太鼓マスターズが10周年になりますから、全国ツアーや新しい企画が今から楽しみです」

自身の太鼓人生において一つの選択をした大沢さん。チーム組のリーダーとして、全国各地のコンクールに出場しタイトルを獲得。大館曲げわっぱ太鼓という名も知られるようになりました。同時に、ソロ演奏者として活動する機会も増えていきました。





## 地元ラーメン&涼感スポットをご紹介します!



TOHKnet 福島支社  
中村 元一

入社11年で福島勤務は10年目。本社線路施設部と設備運用部を経て、現在は福島で計画工事を担当しています。

# 暑い夏こそ熱いラーメン！いい汗かいて塩分補給

福島にはおいしいラーメン店が多く、昼前から行列ができるいる店も少なくありません。

郡山駅前の新さくら通り沿いにある「手打中華トクちゃんらーめん」は、醤油ラーメンの元祖と言われる浅草来々軒の流れをくみ、東京ラーメンの味を現代風にアレンジ。定番メニュー「トクちゃんらーめん」は、あっさりした中に深いコクがあるスープが人気です。使われている醤油ダレはたっぷりの海産物を醤油に入れ、とろ火で二昼夜にわたり煮込んで仕上げた絶品。会津鉄道芦ノ牧温泉駅の近くにある「牛乳屋食堂」は本場中国のラーメンが味わえる店。名前は初代が牛乳店を営んでいたことに由来し、「ミルクみそラーメン」は店の人気メニュー。もつちりした食感の縮れ麺との相性も抜群のまろやかな味噌スープが味わえます。セットメニューにはビンの牛乳が付いてきます。相馬市馬場野地区の県道

121号沿いの「酒の肴と中華そば 井戸端よしお」はスタイルシユな外観が目を引く店。店内もカフェ風のおしゃれな雰囲気です。

# 高品質の広域イーサネットサービスを利用し 信頼性の高いネットワークを構築

山形県様



企画振興部 情報企画課  
主事  
**大村 慧様**  
(おおむら けい)

課題

障害時の影響範囲が少なく、  
セキュリティが万全の  
ネットワークを構築したい。



提案

多拠点間を高セキュリティ・高品質・広帯域な  
ネットワークで接続する「V-LAN」と  
帯域専用型の「TOCN」を提案。

担当者／TOHKnet 山形支社  
**岡崎 敦**



マイナンバー制度の導入を見据えた  
ネットワーク環境でサービス向上を図る

山形県では、県基幹高速通信ネットワーク（以下、基幹ネット）の運用を平成14年度から開始しました。基幹ネットはインターネット接続、インターネット利用、県ホームページ公開、LGWAN（※）、山形県・市町村電子申請共同利用など、電子県庁推進及び県内市町村の電子自治体推進の基盤として活用されています。

平成22年度に、より信頼性の高いネットワーク設計が可能になると、セキュリティ面、故障や復旧への対応が24時間365日体制であることなどを考慮し、入札を行った結果、TOHKnetの「V-LAN」の導入が決まりました。



情報企画課でも各市町村などと日常的に通信のやりとりをしています。

今回の契約更新では、冗長化と帯域の拡大をメインとしています。対防災性が高まり、よりセキュアなネットワークを構築できました。

要望に対しての迅速な対応や提案は非常に助かりました。冗長化とともに、工事の現場を見学できることも安心感につながりました。

また、山形県ではマイナンバー制度（社会保障・税番号制度）の情報連携に基幹ネットを使用する予定であり、今回の更新ではその点も考慮して再構築を行っています。



eラーニングルーム。ネットワークスキルを上げるために研修などにも使われています。

毎月1回、県と協力会社による定例会を開催し、より安全で快適なネットワークの実現に向けて、業務の進捗や今後の課題などを報告し合う場を設けています。

また、山形県ではマイナンバー制度（社会保障・税番号制度）の情報連携に基幹ネットを使用する予定であり、今回の更新ではその点も考慮して再構築を行っています。

※地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワーク。

Introduce \* 山形県



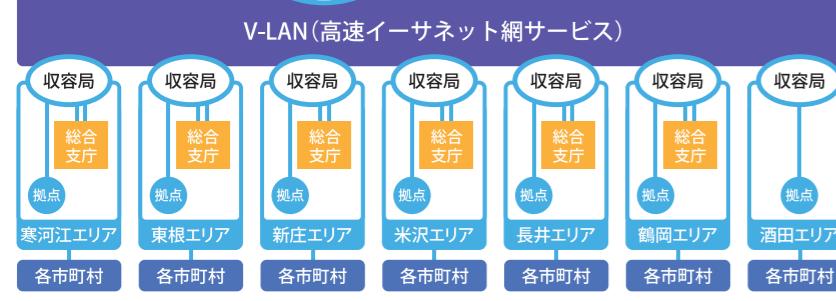
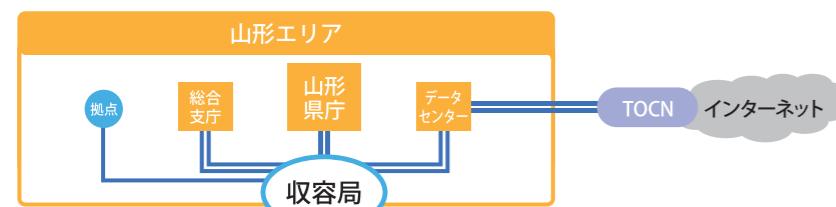
日本一のさくらんぼでおもてなし

生産量日本一を誇る山形のさくらんぼ。その最盛期に、第4回「日本一さくらんぼ祭り」が6月20日（土）と21日（日）に開催されます。「日本一大な流しさくらんぼ」をはじめ、美味しいさくらんぼの「すこだま振る舞い」や、朝倉さやさん・工藤あやさんのミニライブ、自由に参加できる「さくらんぼ体操」、山形ご当地グルメやさくらんぼグッズの販売など、最盛期のさくらんぼを楽しめるプログラムが盛りだくさんです。内容充実し、イベントスケールをさらに拡大して、みなさまをおもてなしします。6月20日（土）は山形県庁からシャトルバスを運行いたしますので、ご利用ください。



詳しくはwebでチェック！  
<http://www.sakuranbomatsuri.jp/>  
日本一さくらんぼ祭り実行委員会  
(山形県観光交流課 TEL023-630-2373)

複数拠点を高速回線で接続する「V-LAN」と  
回線帯域を有効に活用できる「TOCN」



高速イーサネット網サービス「V-LAN」および帯域専用型のインターネット接続サービス「TOCN」で、オプションサービスである「デュアルアクセス」を利用し、アクセス部分を冗長化することで、ネットワークの信頼性を更に高めることができます。

\*文中に記載の組織名・所属・役職・サービス名などはすべて2015年4月時点のものです。

**品質保証型の広域イーサネットサービスと  
信頼の保守体制で安全快適なネットワークを実現**

ご活用いただいております。  
また、毎月の定例会は協力会社が一堂に会して進捗状況を報告し、課題などに関する情報を共有することで、トラブル回避につながります。特にマイナンバー制度は未知数の部分も多いので、必要に応じていろいろなご提案をさせていただきます。

- 提案のPOINT
- 柔軟なネットワーク設計
- 回線二重化でよりセキュアなネットワークを構築
- 24時間365日の復旧体制と迅速な復旧対応

今年は「風と共に去りぬ」  
「スター・ウォーズ」に挑戦!

# TOHKnet ServeMall ネットワークストレージサービス

データの貯蔵・保管のためのストレージ機能をプライベートクラウドで提供  
(V-LANまたはおトクオフィス・ワンのご契約が必須となります)

安心・安全・快適なオンラインストレージのサービスをご提供いたします

- ポイント1 セキュアに利用**
  - ポイント2 災害対策に利用**
  - ポイント3 簡単に利用**
- インターネットを介さず  
弊社閉域網の通信回線  
サービスと直結しているため、  
セキュリティの高い  
ストレージ利用が可能です。
- 耐震性能が優れ電源設備が  
整ったビルに設置しているため  
BCP対策に最適です。  
東日本大震災においても  
電源は停止しておりません。
- 面倒なサーバの設定を  
弊社にて行うため簡単な導入が行え、  
社内のファイルサーバと同じように  
ご利用いただけます。  
Active Directoryサーバとの  
連携も可能です。

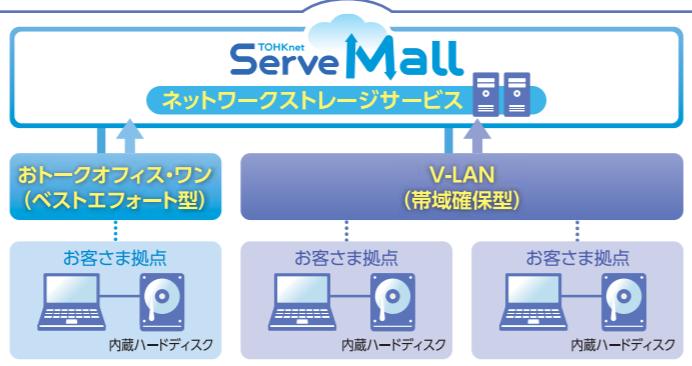
安全で快適なネットワークストレージサービス  
リモートバックアップや共有ストレージとして  
内蔵ハードディスク同様に利用することができます!

▶BCP対策に最適

東日本大震災にも耐えた堅牢なTOHKnetデータセンター内に、  
専用のサーバ等を設置しています。

▶安心・安全なクラウド構築

完全閉域網を実現する事業所間ネットワークサービスと  
組み合わせることにより、安心・安全なプライベートクラウドを  
構築することができます。



## 読者プレゼント

「JoinT」をお読みいただきましてありがとうございました。vol.11は秋田県の人と技の特集、福島県の情報などをご紹介しました。  
今後も皆さまのご意見を参考に、よりよい誌面づくりを行ってまいりますので、ぜひアンケートにご協力ください。

アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で下記の賞品をプレゼントいたします。



A  
柴田慶信商店の  
曲げわっぱ  
ひと息タンブラー(小)1個  
(200ml)



B  
一乃穂の  
しつき菓子詰め合わせ  
豆がき16枚、紗舞玲5枚、味噌がき4枚



C  
三万石のエキソンパイ・  
ままどおる詰め合わせ  
ままどおる8個、エキソンパイ6個

締め切り/2015年8月31日(月)

当選発表/厳正な抽選の上、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。  
※応募に際していただきました個人情報につきましては、本誌プレゼントの運営および「JoinT」の編集に  
役立てる目的のみ使用いたします。

応募方法

下記URLより「JoinT読者プレゼント」にアクセスして、  
アンケートにお答えの上、ご応募ください。  
<https://www.tohknet.co.jp/joint/>

編集  
後記

さまざまな分野で活躍されている方を取材して感じるのは謙虚であること。多くの人に支えられて今に至っていると、感謝の気持ちを  
持ち続けています。人間的な魅力が誌面から伝われば幸いです。

## 壮大なスケールで描かれる「田んぼアート」 田舎館村で開催中!

平成5年、村おこしとして稻作に  
こだわったイベントを開催しようと、  
稻作体験ツアードで田んぼアートを実  
施したことが始まりです。田植えか  
ら稻刈りまでの間、楽しみながら稻  
の生長を見るることができます。田植え  
岩木山の図柄を、色の異なる3種類  
の稻（緑色のつがるおとめ、黄色と  
紫色の古代米）で描きました。

稻作体験ツアード10回目を記念した平  
成14年には規模を拡大し、約1万  
5000m<sup>2</sup>の水田に参加者約1000  
人で田植えを行い、巨大な図柄を見事  
に完成。平成15年からは芸術性を高め、  
「モナリザ」を描きました。平成16年  
以降は展望台からきれいに見えるよう  
遠近法を取り入れ、技術的に進歩する  
とともに、使用する稻も徐々に増やす。  
現在では7色10種類と色鮮やかになる  
など、まさに「アート」と呼ぶに相応  
しいものとなりました。

田んぼアートは2つの会場で開催で  
されており、「田舎館村展望台」と「弥  
生の里展望所」から観覧できます。

今年はそれぞれ「風と共に去りぬ」「ス  
ター・ウォーズ」の絵柄に挑戦。田植  
えも終了しました。

田んぼアートは10月中旬まで観覧で  
きますが、見頃は7月中旬～8月中旬。

また、田舎館村のホームページでは、  
田んぼアートの様子が毎週更新され  
るのでこちらもご覧ください。



TOHKnetのサービスをご利用いただいている  
ユーザー企業さまをご紹介します。

お客様  
紹介

TOHKnet  
user

## 地域の未来を創る「グローカル」な人材を養成 いわき明星大学様



薬剤師国家試験で高い合格率  
薬学部は、今春3回目の卒業生を送  
り出しました。1期生から3期生まで  
薬剤師国家試験合格率は高い水準を維  
持しており、2015年に実施された  
第100回薬剤師国家試験では、合格  
率70.0%（全国平均63.1%）とい  
う成果をあげました。これは北海道・  
東北・北関東エリアの薬科大学の中  
で第1位の好成績です。

教養学部は、地域に拠点を置きな  
がらも、視点は海外も含めて広く持つ「グ  
ローカル」な人材の養成を目標とし、  
卒業後、地域で活躍できる力を身につ  
けます。特長的な教育システムは、「メ  
ジャーリー制」の導入と初年次から展開す  
る「キャリア教育」です。「メジャーリー制」  
とは主専攻と副専攻を組み合わせるこ  
とにより柔軟な学びが可能になる履修  
形態で、多様な専門知識と社会で即戦  
力となるスキルを修得できます。「キャ  
リア教育」は初年次から段階的に社会  
人基礎力を身につけ、多方面で活躍で  
きる人材を目指します。

1987年に福島県いわき市に開  
して以来、地域に貢献できる人材の養  
成に取り組み、これまでに1万人を超  
える卒業生を送り出しています。

2015年4月開設、教養学部



つなげる力を、明日のために。

#### 【お問い合わせ】

**TEL:022-799-4211**

(受付時間／平日 9:00～17:00)

e-mail: joint@tohknet.co.jp

#### TOHKnetの事業所と社員を紹介します。

##### 福島支社



〒960-8041  
福島市大町7-3  
福島センタービル6F  
TEL 024-540-4201 (代)



〔表紙の写真〕

最近は、男女問わず幅広い年齢層で夏に扇子を使う人を見かけます。扇いで涼をとるのは風情があります。伝統小物を粹に使いこなしたいものですね。

「JoinT」バックナンバーは HP でご覧いただけます。

<http://www.tohknet.co.jp/joint/>

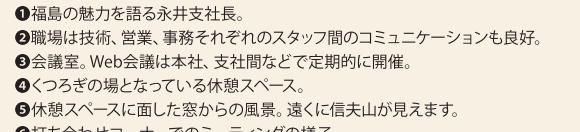
##### 福島県内全域を担当する大所帯の職場

福島支社はJR福島駅から徒歩10分ほど。銀行やオフィスビルが建ち並ぶ中心街にあります。飲食店などが多いことも魅力の一つです。

支社には支社長、副支社長、営業担当、技術担当、事務担当で総勢27名の社員が勤務しています。社員の年齢層が幅広く、担当している業務も異なりますが、お互いに連携しながら仕事をしている風通しの良い職場環境です。フロア改装の際に設けられた休憩スペースは、社員同士のコミュニケーションの場にもなっています。6階の窓からは福島市のシンボル信夫山が見渡せ、長時間パソコンを使用した合間などに疲れを癒やしています。

福島市はフルーツが有名で、この季節は特に桃がおすすめです。福島にお越しの際は、ぜひ味わってみてください。

##### ある日の福島支社を紹介！



①福島の魅力を語る永井支社長。

②職場は技術、営業、事務それぞれのスタッフ間のコミュニケーションも良好。

③会議室。Web会議は本社、支社間などで定期的に開催。

④くつろぎの場となっている休憩スペース。

⑤休憩スペースに面した窓からの風景。遠くに信夫山が見えます。

⑥打ち合わせコーナーでのミーティングの様子。

##### 社外活動への参加

##### 時には地域の祭りに参加することも



東北電力のグループ企業であるTOHKnetは、地域貢献の観点から東北電力とともに「福島わらじまつり」に参加しています。長さ12m、重さ 2t の大わらじをかついで市内を練り歩く祭りです。今年は7月31日と8月1日に開催予定。

福島わらじまつり実行委員会 提供